

# 出産に関する支援

※本調査は平成27年6月1日現在の状況です。

市町村	7 出産祝い金・祝いの贈呈						8 産後ケア事業の実施		9 エジンバラ産後うつ病質問票 (EPDS)			10 育児不安の親のグループ活動		11 発達障がい等育てにくさを感じる親支援	
	制度の有無	第一子	第二子	第三子	第四子以降	贈呈条件・制限等	制度の有無	制度の内容	導入の有無	産後1ヶ月でEPDS9点以上の方へのフォロー体制の有無	フォロー体制の内容	支援の有無	支援の内容	早期支援体制の有無	支援の内容
福島市	ない						ない		ない	ない		ある	3.11後の放射能不安への対応として開始し、現在は育児不安全般として実施 ・親と子のいきいき健康講座 ・心理士による座談会	ある	相談会や親子遊びの教室
会津若松市	ない						ない		ある	ある	1か月以内を目安に再度家庭訪問を行い、支援しています。	ない		ある	乳幼児健康診査等で相談があった場合は、地区担当保健師による家庭訪問等による個別支援や健診事後相談により支援につなげている。
郡山市	ある	(1)共通品 郡山市イメージキャラクターシール (2)選択品(いずれか1つ) ア:よたれかけ&タオルハンカチセット イ:哺乳びん除菌&保管ケース ウ:マグセット	同左	同左	同左	(1)本市で母子健康手帳の出生届出済証明を受けた新生児 (2)本誌以外で母子健康手帳の出生届出済証明を受け、本誌に住居登録がある新生児(出生届出時の住所も本市にあった場合に限る)	ある	産後6か月以内の産婦と乳児に対し、宿泊または帰りで助産師等による授乳指導や乳房ケア、育児指導等を行う「産後ショートステイ」「産後デイケア」を行っている。	ある	ある	状況に応じて保健師や助産師による訪問、電話相談等での継続支援を行っている。	ない		ある	発達障がい等が疑われる児の保護者に対し、親子での遊びを通して関わり方を学ぶ教室や医師や臨床心理士等による相談等を行っている。
いわき市	ある	出産支援金5万円 (出産を奨励し、及び祝福するとともに、出産に係る経済的負担を軽減し、市民が安心して子どもを産み育てることができる環境の整備に寄与することを目的)	出産支援金6万5千円 (出産を奨励し、及び祝福するとともに、出産に係る経済的負担を軽減し、市民が安心して子どもを産み育てることができる環境の整備に寄与することを目的)	出産支援金8万円 (出産を奨励し、及び祝福するとともに、出産に係る経済的負担を軽減し、市民が安心して子どもを産み育てることができる環境の整備に寄与することを目的)		・出産支援金支給事業 対象者:平成26年4月1日以降の出生により本市の住民基本台帳に記載された出生児 受給資格者:出生児が出生した日現在において、住民基本台帳に1年以上記録されている当該出生時の父又は母	ある	・保健指導を必要とする母子を出産後助産所に入所させて、母子の保護・保健指導等のサービスを提供する。 ・市費用負担:1万 ・利用期間は7日間以内(但し、母子の状況により14日まで延長することができる)	ある	ある	・要継続支援ケースとして、養育支援訪問事業等にてフォローする。	ない		ある	・発達障がい児ペアレントトレーニング事業 ⇒発達障害または疑いのある児を養育する保護者が、具体的な対応方法を身につけ、親子関係の改善を図る。
白河市	ない						ない		ある	ある	子育て広場参加を促し、参加希望のない方は、電話相談や訪問で支援。	ない		ある	相談会や親子遊びの教室を通して療育相談、発達支援を実施。
須賀川市	ない						ない		ある	ある	家庭訪問	ない		ある	月1回程度の発達支援教室 臨床心理士による相談 家庭訪問、電話
喜多方市	ない						ない		ない	ない		ない		ある	発達観察相談会、個別家庭訪問の実施
相馬市	ない						ない		ない	ない		ない		ある	相談会や発達支援教室
二本松市	ある	1万円	1万円	1万円	1万円	父または母が市内在住1年以上	ない		ない	ない		ある	子育てチャットの会 育児不安を抱える親のグループミーティング事業	ある	安達地方自立支援協議会「すくすくひろば」 2市1村共同開催
田村市	ある	5万円	5万円	5万円	5万円	出生児の誕生1年前から田村市に住所を有し、出生児と同居していること。	ない		ある	ある	家庭訪問や乳幼児健診などで継続フォローしている	ない		ある	月1回幼児と保護者の教室を開催し、療育相談・療育指導を行っている。

市町村	7 出産祝い金・祝い品の贈呈						8 産後ケア事業の実施		9 エジンバラ産後うつ病質問票 (EPDS)			10 育児不安の親のグループ活動		11 発達障がい等育てにくさを感じる親支援	
	制度の有無	第一子	第二子	第三子	第四子以降	贈呈条件・制限等	制度の有無	制度の内容	導入の有無	産後1ヶ月でEPDS9点以上の方へのフォロー体制の有無	フォロー体制の内容	支援の有無	支援の内容	早期支援体制の有無	支援の内容
南相馬市	ある					平成27年4月1日以降に出生し、出生の日から市内に住所を有する児童を養育する父又は母に誕生祝い品(紙おむつ等と引換可能な給付券2万円分)を交付。	ない		ある	検討中	乳児全戸訪問時(出産後1か月半から2か月ごろ)に実施。点数が高い場合、継続訪問等を実施し、事例検討会等で支援の方向を検討。4か月健診時の子育てアンケートでも状況把握をしている。	ない		ある	・ペアレントプログラム講座 ・親子遊び講座
伊達市	ある	無	無	50万円	50万円	・対象となる子どもの誕生日以前、伊達市に1年以上住民登録のある父または母 ・対象となるお子どものほかに、2人以上の子ども(20歳未満)を養育している方	ない		検討中	ない		ない		ある	・発達支援室「こどもも」(子どもの発達やことばなど、子育てについての相談受付及び子どものコミュニケーション力向上のための指導。) ・健診時の心理相談 ・小集団による教室の開催
本宮市	ない						ない		ない	ない		ある	育児不安・虐待予防のためのグループミーティングを月1回行っている。	ある	1歳6か月児・3歳児健診の事後として臨床心理士・保健師の相談(予約制)を月1回行っている。また、市民向けに乳幼児から高校生までの親と子の心理相談(予約制)を月1回行っている。
桑折町	ない						ない		ある	ない		ない		ある	1歳6か月児健診、3歳児健診に心理士を配置し、適切な指導を行い支援している。
国見町	ない						ある	ニコニコ相談会事業 こんには赤ちゃん事業(家庭訪問)	ある	ある	担当部署内の情報共有 電話での状況確認	ない		ない	
川俣町	ある	無	無	5万円	5万円		ない		ない	ない		ある	年6回、母親同士のお話し会	ない	
大玉村	ある	無	無	30万円	30万円	①出生児が、同一世帯の第3子以降の新生児であること。 ②出産前引き続き3ヶ月以上本村に住所を有していること。 ③2人以上の子供(出生の日から18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者をいう。)を現に扶養していること。	ない		ない	ない		ない		ない	
鏡石町	ない						ない		ある	ある	電話や訪問等で育児状況を確認	ない		ある	健診後のフォローアップ相談の実施
天栄村	ある	無	10万円	20万円	第四子30万円、第五子50万円	出生後1年以上村内に住所があり、かつ居住していること。	ない		ある	ある	・継続的な見守り、保健師訪問、関係機関との情報共有 ・びよびよくらぶへの参加を促す	ない		ある	「ほかほか教室」 発達の遅れなど不安のあるお子さんと保護者のための教室をひらき、相談や、保護者同士の交流の場を設ける。
下郷町	ある	無	無	10万円	第四子20万円 第五子以降30万円	・出生児・・・生後3ヶ月以上本町に住所を有している ・両親・・・出生前に4年以上本庁に住所を有している	ない		ある	ある	・家庭訪問等	ない		ある	・発達障がい相談会 ・家庭訪問等
檜枝岐村	ある	5万円	5万円	50万円	50万円	出産時に、父母住民であること。引き続き、永住見込みであること。	ない		ある	ある	保健師による継続支援	ない		ある	発達観察相談会
只見町	ある	10万円	20万円	30万円	30万円	町内に居住することが条件。出産1年前に居住し、出産後も1年以上居住することが確かな場合等(転動等で異動がある方は該当外)	ない		ある	ある	保健師による訪問、電話相談 関係機関と情報交換し、状況によってはグループミーティングを実施 3・4ヶ月健診時に再フォロー	ある	「わいわいサロン」を毎週1回開催。育児中の母親等の居場所の提供。保健師による相談も実施。	ある	発達相談会を年6回開催
南会津町	ある	無	商品券10万円分	商品券10万円分×3年	商品券10万円分×3年	居住1年以上 町関係の各種滞納がない者	ない		ある	ある	赤ちゃん訪問時から実施	ない		ある	おひさま教室を実施 5歳児就学前発達相談を実施

市町村	7 出産祝い金・祝いの贈呈						8 産後ケア事業の実施		9 エジンバラ産後うつ病質問票 (EPDS)			10 育児不安の親のグループ活動		11 発達障がい等育てにくさを感じる親支援	
	制度の有無	第一子	第二子	第三子	第四子以降	贈呈条件・制限等	制度の有無	制度の内容	導入の有無	産後1ヶ月でEPDS9点以上の方へのフォロー体制の有無	フォロー体制の内容	支援の有無	支援の内容	早期支援体制の有無	支援の内容
北塩原村	ある	10万円	20万円	30万円	30万円		ない		ある	ない		ない		ある	田市町村との合同で行っている発達観察相談会の実施(精神科医師・言語聴覚士・心理士の面談)
西会津町	ある	無	無	50万円	50万円	誕生時20万円 2歳到達時10万円 小学校入学時20万円	ない		ない	ない		ある	子育てサークルへの保健師・栄養士の派遣による育児相談の実施	ある	こんにちは赤ちゃん訪問事業(全戸訪問)実施 その後個別支援
磐梯町	ある	20万円	30万円	50万円	50万円	・1年以上町に住所を有し、出生後3ヵ月以上本町に住所を有するもの。 ・前年度以前の税金の完納	ない		ある	ない	乳児家庭全戸訪問事業において産後2か月ごろに実施している。高得点の場合には保健師の訪問等によりフォロー。	ない		ある	2歳児健診・3歳6ヶ月健診時に臨床心理士を配置し適切な指導を行い支援している。
猪苗代町	ある	3万円	5万円	7万円	10万円 第五子以降 20万円	5か月以上在住	ない		ある	ない	乳児家庭全戸訪問事業において産後2か月ごろに実施している。高得点の場合には保健師の訪問等によりフォロー。	ない		ある	保健師による訪問や町の親子あそびの教室などを通し支援している。
会津坂下町	ない						ない		ある	ある	関係機関連携	ない		ある	気づきと支援ガイドラインによる
湯川村	ある	5万円	5万円	5万円	5万円		ある	必要に応じ家庭訪問・電話相談を実施する。	ある	ある	医療機関との連携	ない		ない	
柳津町	ある	商品券 7万円	商品券 7万円	商品券 7万円	商品券 7万円	柳津町の住民基本台帳又は外国人登録がされており、引き続き一年以上住所を有していること。新生児の住所を柳津町に有すること。対象となる子の父母又は養父母に町税等の滞納がないこと。	ない		ない	ない		ない		ある	乳児健診時での早期発見、心理士による相談。 保育所との連携。
三島町	ある	5万円	5万円	5万円	5万円	定住化を目的としているので職業によっては不可	ない	訪問で対応	ない	ない		ある		ある	訪問
金山町	ある	5万円	5万円	5万円	5万円	町内に定住する意志のある方	ない		ない	ない		ない		ない	
昭和村	ある	10万円	10万円	10万円	10万円	本村に定住の意思がある者。	ない		ない	ない		ある	「つみきクラブ」の自主的な運営を支援。 ・保健事業との連携、保育所行事への参加等。	検討中	サポートブックの導入を検討。
会津美里町	ない						ない		ある	ない	産後2か月前後で家庭訪問時に実施。 個別支援(関係者・関係機関との連携)	ない		ある	個別支援(関係者・関係機関との連携) 子育て相談会
西郷村	ない						ない		ある	ない	制度としてはないが、乳児家庭全戸訪問事業において産後2か月ごろに実施。高得点を把握し、個別対応	ある	保育士による親子遊びと心理士による母親グループミーティング	ある	・西白河地方4町村で乳幼児育成指導(「すくすく教室」)及び発達相談事業(「乳幼児発達相談会」)を実施 ・乳幼児健診時に臨床心理士による育児相談
泉崎村	ある	無	無	10万円相当の商品券	第四子30万円相当の商品券 第五子50万円相当の商品券	本村に住所を有し3か月以上居住していること。 現に現存する二人以上の兄妹がいて同居していること。商品券は村内限定利用。	ない		ある	ある	保健師等による継続的な支援	ない		ある	乳幼児育成及び発達相談事業を実施
中島村	ある	祝い品 5千円相当	祝い品 5千円相当	祝い品 5千円相当	祝い品 5千円相当	記念樹(申請者)	ない		ない	ない		ない		ない	
矢吹町	ある	無	5万円	5万円	5万円	(1)町内に出生の前日に居住し、出生の日後6ヶ月以上居住している人で、引き続き町内に居住する見込みのある者。 (2)平成23年4月1日以降に第二子以上の子を出生し、対象児を含む2人以上の子(18歳未満に限る)を養育している者。 (3)申請者の世帯で町税等を滞納していないこと。	ない		ある	ない	母子保健推進員による電話・家庭訪問を実施。	ある	遊びの広場	ある	すくすく教室(4町村合同)

市町村	7 出産祝い金・祝い品の贈呈						8 産後ケア事業の実施		9 エジンバラ産後うつ病質問票 (EPDS)			10 育児不安の親のグループ活動		11 発達障がい等育てにくさを感じる親支援	
	制度の有無	第一子	第二子	第三子	第四子以降	贈呈条件・制限等	制度の有無	制度の内容	導入の有無	産後1ヶ月でEPDS9点以上の方へのフォロー体制の有無	フォロー体制の内容	支援の有無	支援の内容	早期支援体制の有無	支援の内容
棚倉町	ない						ない		ある	ない	・制度としてはないが、病院より支援依頼があった際に訪問して対応 ・乳児(3か月未満)産婦へ全戸訪問時EPDSを実施し、高点的ものについては、乳児健診や訪問等でフォローしている。	ない		ある	①健やか発達支援事業 ②乳幼児発達相談会 集団遊び等を通じた発達支援、保護者への相談支援を毎月実施。
矢祭町	ある	10万円	10万円	50万円	100万円 (第5子以上 150万円)	各号すべてに該当した場合に支給 (1)出産の日に父母の一方が引き続き1年以上矢祭町に居住している者。 (2)出産の後引き続き矢祭町に居住し、かつ、3月以上養育している者。	ある	乳児全戸訪問事業 (こんには赤ちゃん事業)	ある	ある	要支援の方への訪問や次の検診の際に確認	ある	リフレッシュママ 年1回 (親自身の自己肯定感を上げるための支援)	ある	母子相談:臨床心理士による個別相談。 にこにこ教室:郡内4町村で実施。親子で参加し、育児相談・集団遊び・グループワーク等を行う。保育士・保健師・臨床心理士等が関わる。
埴町	ない						ある	医療機関に委託し、助産師が家庭訪問。母子の健康相談に対応している。	ない	ない		ない		ない	
鮫川村	ある	商品券5万円	商品券5万円	商品券5万円	商品券5万円	出産のために一時的に住民登録をしたもの、生活保護を受けている世帯・税等の滞納をしている世帯に属する者を除く。	ない		ある	ない		ない		ある	発達支援とグループミーティングの教室と心理士、言語聴覚士による相談会を東白川4町村で共催。
石川町	ある	・出生記念品(桜の苗木を贈呈)	・出生記念品(桜の苗木を贈呈)	・祝い金5万円 ・出生記念品(桜の苗木を贈呈)	・祝い金第4子10万円 第5子以降20万円 ・出生記念品(桜の苗木を贈呈)	祝い金は、出産前に引き続き1年以上本町に住所を有していること。また、同居する2人以上の兄弟がいること。 出生記念金は、出生時及び贈呈時に本町に住所がある方。	ない		ない	ある	医療機関からの情報提供に基づきフォロー	ある	すこやか発達支援教室(すくすくサークル)を開催し、育児相談や遊び方を学ぶ	ある	すこやか発達支援教室(すくすくサークル)を開催し、育児相談や遊び方を学ぶ
玉川村	ある	10万円	20万円	50万円	50万円	・出産前に引き続き1年以上本村に住所を有していること。 ・出産後、引き続き3か月以上本村に住所を有すること。 ・第2子以降については、兄弟が同居していること。	ない		ある	ある	訪問及び随時相談受付	ない		ある	訪問及び随時相談受付
平田村	ある	5万円	5万円	5万円	5万円	出生から3ヶ月経過後に申請一律5万円	ある	助産師訪問	ない	ない		ない		ある	親子ふれあい教室 心のけんこう相談 幼児検診時の心理士相談
浅川町	ある	5万円	5万円	10万円	第四子20万円 第五子以降30万円	町内に1年以上住所があること。現に同居する2人以上の兄弟がいること(第3子以降の場合)	ない		ない	ない		ない		ある	・健康診査での個別対応相談体制の充実 ・児童を取り巻く関係機関との連携
古殿町	ある	無	10万円	30万円	50万円	第2子以降の新生児。 (1)出産前に、両親が引き続き本町に1年以上住所を有していること。 (2)誕生後引き続き3ヶ月以上本町に住所を有していること。 (3)現に生存する兄弟が同居していること。	ある	産後1か月健診の実施	ある	ある	電話・再訪問等	ない		ある	相談・かわり方の相談、助言
三春町	ない						検討中		ある	検討中	・保健師による継続訪問相談 ・心のケアセンター等職員による支援要請等	ある	・臨床心理士の支援による親子ふれあい教室の開催 ・心理士によるグループ又は個別の親支援	ある	・乳幼児健診後の発達支援教室参加の親グループ学習会 ・教室卒業後の親勉強会や交流会 ・自主活動団体の運営支援
小野町	ある	・祝金10万円 ・地元杉村町有林杉間伐材による供用椅子贈呈 1万800円相当	・祝金15万円 ・地元杉村町有林杉間伐材による供用椅子贈呈 1万800円相当	・祝金20万円 ・地元杉村町有林杉間伐材による供用椅子贈呈 1万800円相当	・祝金20万円 ・地元杉村町有林杉間伐材による供用椅子贈呈 1万800円相当	出生日の1年前から引き続き小野町の住民基本台帳に記載され、かつ町内に居住し出生児を養育している方 ・出生時小野町の住民が対象	ある	①産後1か月健診 ②うつ予防「産後リフレッシュ教室」	ない	ない		ある	子育てボランティア参画による親子交流事業	ある	①相談会(精神科医師、臨床心理士 保健師等) ②発達支援教室

市町村	7 出産祝い金・祝いの品の贈呈					8 産後ケア事業の実施		9 エジンバラ産後うつ病質問票 (EPDS)			10 育児不安の親のグループ活動		11 発達障がい等育てにくさを感じる親支援		
	制度の有無	第一子	第二子	第三子	第四子以降	贈呈条件・制限等	制度の有無	制度の内容	導入の有無	産後1ヶ月でEPDS9点以上の方へのフォロー体制の有無	フォロー体制の内容	支援の有無	支援の内容	早期支援体制の有無	支援の内容
広野町	ある	5万円	10万円	30万円	30万円 ※第五子以降50万円	・出生時、両親のいずれかが当町へ半年以上の期間住民票を有し、かつ出生児を住民基本台帳に記載する。 ※第四子以降については、小学校・中学校入学時にも祝い金あり。	ない		ない	ない		ない		ある	家庭訪問
檜葉町	ある	無	無	30万円	30万円	1年以上住所を有し、現在2児以上を出産養育している。	ない		ある	ある	継続訪問、指導	ない		ない	
富岡町	ある	5万円	5万円	20万円	20万円	お祝い金として支給 父母いずれか富岡町に1年以上住民登録があること。	ない		ない	ない		ない		ない	
川内村	ある	10万円	20万円	30万円	50万円		ある	保健師による乳児訪問を実施	ない	ない		ない		ない	
大熊町	ある	5万円	5万円	20万円	20万円		ない		ない	ない		ない		ある	訪問
双葉町	ある	なし	15万円	20万円	20万円	第二子以降出生時に10万円支給。残りの5万円ないし10万円は小学校入学時に支給。児童が出生した日から過去1年以上町に居住していること、町民税等納め残しがないことが条件。	ない		ない	ない		ない		ない	
浪江町	ある	無	無	20万円	20万円		ある	保健師による乳児訪問を実施	ある	ある	電話・訪問で確認	ない		ない	
葛尾村	ある	無	14万円	21万円	35万円		ない		ない	ない		ない		ない	
新地町	ある	3万円	3万円	3万円	3万円	出生児1名につき祝い金3万円。条件:引き続き1年以上本町に住所を有し当該出生児を養育している者。	ない		ない	ない		ない		ある	すこやか教室や心理士による相談を実施し支援している
飯館村	ない						ある	新生児訪問時、産婦の身体面と精神面の状況確認	ない	ない		ない		ある	心理士と言語聴覚士による、発達相談会
ある	42						12		32	22		14		45	
ない	17						46		26	35		45		13	
検討中	0						1		1	2		0		1	